

令和5年度 防災協働対話 インドネシア (2024.3)【結果概要】

2024年3月、国土交通省及びインドネシア公共事業省・水資源総局は、第10回日・インドネシア建設次官級会合全体会合に併せ、「**第9回日尼(水資源局)水災害二国間対話**」を開催した。

- 1. 背景・目的**
 - ✓ 日本とインドネシアは、長年にわたり、防災に関する事業、技術交流を通じて両国の協力関係を築いてきている。
 - ✓ 令和5年度は、「自然災害やその他リスクに対するレジリエンスの構築」をテーマに、両国の取り組み等を紹介することで関係を強化し、インドネシアのレジリエンス向上に資することを目的に開催。
- 2. 日程・場所** 2024年03月05日(火) 16:00-18:00 於:国土交通省
- 3. 参加者**

【日本】国土交通省 水管理・国土保全局(中野官房審議官、河川計画課国際室 小浪室長、天見国際調査係長、砂防計画課 越智調整官、矢野係長、保全課 植野砂防施設評価分析官)、山本JICA専門家、JICA、独立行政法人水資源機構、一般社団法人日本大ダム会議、ほか

【インドネシア】公共事業省水資源総局(維持管理局長、河川流域管理事務所 所長、技術実施ユニット長(ダム工学、砂防ダム) ほか



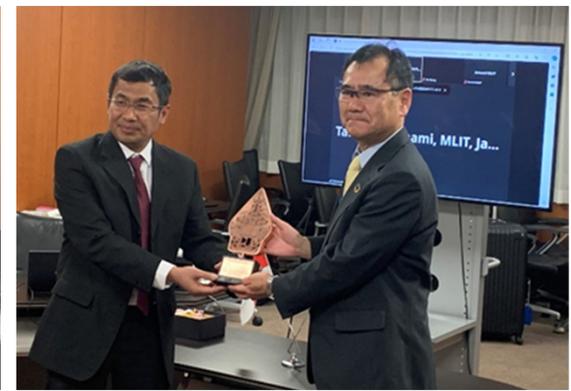
会議会場概観



中野審議官(中央)による
開会の挨拶



インドネシア側 会議の様子
(砂防技術センター局長(中央))



贈品受け渡しの様子
(維持管理局長、中野審議官)



■ 両国で実施中の洪水対策や、ダム堆砂対策、砂防事業における課題ならびに最新技術等が共有された。

【インドネシア側発表】尼首都圏における洪水対策／尼におけるダム堆砂問題と対策／尼における砂防事業の歴史と将来

【日本側発表】遊水地と地下空間を活用した洪水対策／既存ダムの有効的な活用について／尼におけるダム再生事業の進捗について／日本における最新の砂防事業について

■ インドネシア維持管理局長ならびに中野審議官より、今後の両国の友好関係の継続が強調された。